

2019年6月吉日

特定非営利活動法人 日本トイレ研究所

## 「Internet of Toilet フォーラム 2019」

日本トイレ研究所では、「多様性社会に求められるトイレ情報」をテーマに「Internet of Toilet フォーラム 2018」を開催いたします。本フォーラムは、利用者のトイレニーズに対応し、快適なトイレ環境を実現するためには、どのような情報と技術、仕組みが必要か整理することを目指しております。快適なトイレ環境の実現に向けた情報発信を行いたいと考えています。

### 【概要】

- (1) 期 日：2019年6月21日（金） 14:00～16:30（13:40開場）
- (2) 会 場：FUJITSU Knowledge Integration Base PLY  
〒144-8588 東京都大田区新蒲田 1-17-25
- (3) 主 催：特定非営利活動法人 日本トイレ研究所
- (4) 協 力：富士通株式会社、株式会社富士通九州システムズ
- (5) 参加費：無料（定員70名に達し次第、締め切らせていただきます）

### 【プログラム】

14:00	開会
14:10	講演「便と尿を検知するにおいセンサでおむつ交換を最適化する」 宇井吉美氏（株式会社 aba 代表取締役） 世界で初めて「においセンサ」で便と尿を検知し、要介護者に負担を与えない排泄センシング・プロダクトを開発しました。具多的には、ベッドの上に敷くシートのようなもので、使用者がおむつ内に排泄（便と尿の判別可）したかどうかを検知することができる製品です。排泄情報の記録や排せつリズムを把握し、介護者・要介護者の精神的・肉体的負担の解決を目指しています。
15:10	休憩
15:20	発表「Toilet Hereの実証試験結果」 堀野健児氏（株式会社富士通九州システムズ 未来社会ソリューション部） 2018年11月に江戸川区で試験的に実施した公共トイレ情報入力アプリ「Toilet Here」の使用結果について発表します。
15:35	発表「お気に入りトイレの調査結果と今後の展開」 NPO 法人日本トイレ研究所 みなさんからお寄せいただいたお気に入りトイレ情報の概略をご報告します。このデータからモデルとなるようなトイレを抽出し、現地調査を行いたいと考えております。今後のトイレの設計や改善に反映できるようにすることがねらいです。
15:50	質疑応答 発表内容への質疑応答を受け付けます。機能分散や混雑解消に求められるトイレ情報発信方法についても触れます。
16:30	閉会

プログラムは変更になる場合がございます。

終了後に交流会（4,000円程度）を予定しています。